

河北



上ノ国町立河北小学校

TEL 55-2151

平成29年 5月27日

NO. 2

河北小学校教育目標 ○考える子 ○助け合う子 ○やりぬく子 ○きたえる子

運動会～スコッチエッグの思い出

校長 晴山 泰文

今から40年近くも前の話になります。生まれ故郷の奥尻では、運動会の履き物は、運動靴と運動たびが半々。中学校では文化部に入るような私は、用具に頼るしかないので、靴だった年もあったし、たびだった年もあります。履き物を変えて速くなるなら楽なものですがねえ。

当時の我が家は、肉屋と豆腐屋をやっていました。豆腐屋はご存知のように朝が早い商売。昔のことですから土曜日でも日曜日でもありません。店番は母一人で、交代はいません。

そんな我が家に、年に2回だけ休みがありました。その2回とは元日と運動会。

母は田舎育ちなので、魚料理と言えば刺身と煮付けしか知らないような人です。そういう母が、運動会には必ずスコッチエッグを作ってくれました。スコッチエッグとは、ゆで卵をひき肉で包み、油で揚げた料理です。時々給食でも出てきます。

我が家ではきっと、いつかの機会に子ども達が「うめ～」と言ったので、運動会の定番になったのでしょうか。もちろん当時は「スコッチエッグ」というかっこいい名前は母も私も知りませんでした。料理の知らない母のこと、彩りなんて考えませんからお重の中は茶色。それでも、食べきれないぐらい大量のスコッチエッグは素晴らしいごちそうでした。

夏は、

「母さん、海と一緒にいぐべ」

と私たち兄弟が頼んでも、店番で一緒には行けません。学校からは「親と一緒になければ海で泳いではいけない」と言われていました。だから、私たちは海で泳ぐことができません。そんな母のせめてもの気持ちが運動会でのスコッチエッグだったのでしょう。運動会が終われば店開きです。

河北小学校の運動会には、子どもたちの保護者だけでなく、おじいちゃん、おばあちゃんも見に来てくれます。運営面でもスターター、用具係、審判係や景品の買い物等、PTAの皆さんの協力がなければ運動会は開催できません。私の親のように仕事に折り合いをつけて絶大なご協力をいただいています。まさに地域をあげての運動会。

このように、運動会は自然に来るのではなく、保護者の皆さんと地域の皆さんに支えられているのだということ子ども達に伝え、「感謝」を心に刻むように話していきたいと思います。当日はご来場いただき、子ども達にご声援をお願いしたいと思います。